



5年ぶりに布団太鼓の登場！  
(木津 八幡神社)

# Inagawa

議会だより

No.193

2024.11.1

発行：兵庫県猪名川町議会

# 新型コロナウイルス ワクチン接種事業 4135万2千円を追加補正

65歳以上の方などを対象に  
新型コロナワクチンの定期接種を実施しています。

厚生労働省リーフレットより



下北谷川の状況

復旧事業  
下北谷川（清水地内）  
（財源：国庫補助）  
2250万円

主な歳入・歳出  
○5月の大雨による災害  
○10月より65歳以上を対象とした新型コロナワクチン接種事業  
4135万2千円  
（財源：国庫補助）

6年度一般会計補正予算  
（第4号）  
歳入歳出予算の総額に  
9129万7千円を追加し、それ  
ぞれ121億2071万9千円とする。

## 第423回 9月定例会

9月10日から24日まで15日間開会し、補正予算1件、決算認定7件のうち2件、人事案件1件、条例改正1件、指定管理者の指定2件を審議。いずれも全会一致で原案のとおり可決した。  
一般質問は14人の議員が行った。

## 道の駅のトイレ更新にかかる追加費用420万円

## 第422回 6月臨時会

6月25日に臨時会を開会し、補正予算1件を審議。全会一致で原案の通り可決した。

## 6年度一般会計補正予算 (第3号)

歳入歳出予算の総額に  
730万円を追加し、それ  
ぞれ120億2942万2千円とする。

○道の駅のトイレの更新にあたり、撤去する現トイレにおいてアスベストの使用が調査により判明。アスベスト材の除去、処分に係る工事費として300万円、現トイレ撤去後の調査結果によっては地盤改良が必要な場合が想定されることから、その工事費120万円、合わせて420万円を予算化。



### 町議会定例会の流れ



9月11日、委員会を開会し、付託5議案を審査し、議会に報告した。主な質疑は次のとおり。



## 総務建設

- Q 危険空き家対策について、一軒分の計上だが今後も増えていくのでは。  
**A** 今回の危険空き家は所有者が不明で、裁判所なども協議を重ね、今回関係費用を補正する。今後も増える可能性はあるが、基本的には特措法に基づき対応していく。
- Q 県政が混乱している中、補正予算に影響は。
- A** 9月補正では、年度当初以降の県からの情報などをもとに予算計上しており、現時点では県との連携が滞っているものはない。新年度予算編成では、県補助金や新規事業などの情報収集をしていく。

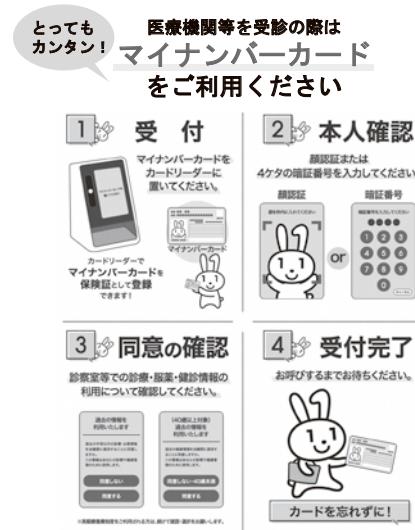
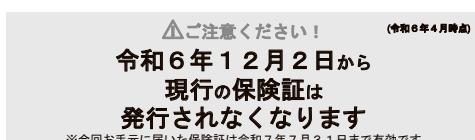


今後増える可能性のある危険空き家(国交省HPより)

- 6年度一般会計補正予算  
(第4号)
- Q 原価高の中、今後の収支見直しは。
- A** 水道料金が高いとの声を受け、平成12年に基金を高料金対策に使えるよう条例改正をした。この時から純損失分を補つているが、今後も収支の改善が必要。

- 5年度水道事業会計決算  
(その他3議案も審査。会一致で可決)
- Q 小中学校用タブレット端末借上料について、現在のタブレットを継続するのか、今より利便性が改善されるのか。
- A** 新しいものになり、改善される。今回は県単位の共通仕様書により共同調達することとされ、端末サービスの調達やランニングコスト低減のメリットもある。

- Q 部活動の地域移行によりスクールバスの運行は変わらぬか。
- A** 一部の部活動で地域グラブ活動を実施する



被保険者証がマイナンバーカードに移行

9月12日、委員会を開会し、付託2議案を審査し、議会に報告した。主な質疑は次のとおり。

## 生活文教

- 6年度一般会計補正予算  
(第4号)
- Q 被保険者証がマイナンバーカードに移行するが、自身の判断でマイナンバーカードを取得していない人や、様々な都合で申請できない人への対応は。
- A** マイナ保険証は、マイナンバーカードに紐づけが必要であるが、紐づけをしていない場合は、「資格認証書」を改めて交付する。身体が不自由など取得することが難しい人は個別対応を行う。(委員会では、いずれも全会一致で可決)

# 町の考え方を問う

## 第423回定例会 一般質問



質問順	質問者氏名	質問事項	掲載頁
1	福井 和夫	○上下水道事業審議に住民参加は ○公立の認定こども園の設置は ○日生中央駅に観光情報を発信する機能の存続は	P6
2	丸山 純	○今後の「道の駅」に関する本町の基本的な考え方を問う	P6
3	山田 京子	○駅前のバリアフリー化を ○超高齢社会となった本町の姿勢は ○業務改革・改善は進んでいるか	P7
4	中井 智子	○本町の「マイナ保険証」の普及と利用促進は ○誰一人取り残さない窓口業務は	P7
5	横山 辰哉	○本町における教育の質の確保は	P8
6	福井 澄榮	○水道水の水質検査は万全か ○学校給食の食材の検査体制は ○公用車の電気自動車の移行は問題ではないか	P8
7	高岡 美津子	○役場におけるハラスマント対策は ○今後的小学校運営は	P9
8	井戸 真樹	○放課後児童育成室の指導員研修と環境 ○AI技術活用による行政効率化	P9
9	岩木 慶	○小中学校へのエアコン設置状況と今後 ○介護報酬改定に伴う、訪問介護事業者への影響は	P10
10	阪本 ひろ子	○子ども誰でも通園制度への取り組み状況は ○地域の居場所づくりの必要性と住民をまきこんだ地域づくりの考えは	P10
11	末松 早苗	○安全安心の取り組み、救急体制を問う ○公共交通、杉生線減便による影響を問う ○町有地の管理は	P11
12	吉尾 豊	○地域共生社会に向けて障がい者など、支援を必要とする人が主体的に生活できる制度について問う ○体育館にエアコンを導入、夏の時期に授業や地域のスポーツ活動が活発にできる環境について問う	P11
13	山下 修	○タブレット端末をフル活用しているのか	P12
14	山下 隆志	○子供の数の減少を見据えた公教育の在り方 ○3歳～5歳の公立幼稚園・公立保育園と民間事業者との関係及び本町の取組み	P12

※各議員の二次元コードでは、一般質問の動画が視聴できます。

## Q 駅前駐車場の段差解消策は

A バリアフリー化と合わせ協議したい



利用者に即した駅前駐車場の改修を行った



やまだ きょうこ 議員

**駅前周辺のバリアフリー化に向け検討されているがどのような内容か。**

**まちづくり部長** 利用者の高齢化もふまえ、歩道付近の段差や勾配が小さく、視覚障がい者も車道と歩道の区別がつきやすい安全性の高い構造への転換と、自転車レーンの設置も検討。9年度から整備工事を行う計画。

**駅前ロータリーへの福祉タクシー乗り入れ許可を。** 通である路線バスの円滑な通行に支障が出る懸念もあり、福祉タクシーは一般ロータリーの利用を

**まちづくり部長** 利用者の高齢化もふまえ、歩道付近の段差や勾配が小さく、視覚障がい者も車道と歩道の区別がつきやすい安全性の高い構造への転換と、自転車レーンの設置も検討。9年度から整備工事を行う計画。

**駅前ロータリーへの福祉タクシー乗り入れ許可を。** 通である路線バスの円滑な通行に支障が出る懸念もあり、福祉タクシーは一般ロータリーの利用を

**企画総務部長** 料金ゲートバー横は車両が料金精算のため停車していることが多く、特に車いす利用者にとっては利用しにくい状況。予定される「駅前線バリアフリー化工事」と合わせ、工事担当課と協議検討したい。



なかいともこ 智子 議員

## Q マイナ保険証の普及と利用促進は

A 利用の仕方やメリットの周知に努める



**生活部長** 高齢者や外出困難な人には、訪問による申請・交付や代理交付制度を案内し、個々の状況に応じて柔軟に対応している。

**ひとりくちメモ**  
合理的配慮とは  
障がいの有無にかかわらず、社会的障壁を取り除くための配慮

カードリーダーでマイナ受付を!



軟骨の振動を通じて音が聞こえる軟骨伝導イヤホン

**生活部長** マイナ保険証の円滑な移行に向け、住民への正しい情報発信の取り組みは。

**生活部長** 合理的配慮の一環として窓口に軟骨伝導イヤホンの導入を。

## Q 公立幼稚園の認定こども園化は

A ニーズなど様々な視点から調査・研究



市立幼稚園と保育園が統合された認定こども園



ふくい かずお 和夫 議員

**教育部長** 認定こども園化すれば幼稚園での教育と保育園での保育が一体的に行うことができ、また保護者の就労、退職などに左右されず、子どもが同じ園に通うメリットがあると考えている。こども計画を策定していく中で、入園希望者の推移や保護者のニーズなど様々な視点から調査・研究を行い、子ども・保護者に、より良い教育・保育

が同じ園に通うメリットがあると考えている。こども計画を策定していく中で、入園希望者の推移や保護者のニーズなど様々な視点から調査・研究を行い、子ども・保護者に、より良い教育・保育

が同じ園に通うメリットがあると考えている。こども計画を策定していく中で、入園希望者の推移や保護者のニーズなど様々な視点から調査・研究を行い、子ども・保護者に、より良い教育・保育

猪名川幼稚園区	3歳～5歳 対象人口		幼稚園(1号認定)		保育園(2号認定)	
	認定者数	認定率	認定者数	認定率	認定者数	認定率
341人	139人 40.8%	192人 56.3%				
50人	14.9%					
六瀬幼稚園区	3歳～5歳 対象人口		幼稚園(1号認定)		保育園(2号認定)	
	認定者数	認定率	認定者数	認定率	認定者数	認定率
120人	53人 44.2%	60人 50%				
18人	15.0%					

(6年度)

各幼稚園とともに保育園の認定率が高い

## Q 今後の新・道の駅計画は「中止」か

A 道の駅移転は「凍結」と表現している



まるやまじゅん 純 議員

**地域振興部長** 現時点で道の駅プロジェクトを「中止」と公式決定するには、農地法上の課題、

3年6月に突如、前町長が辞任した。7月9日に唯一の入札参加グループが辞退届を提出したと報告を受け、私は大変びっくりした。その後の町長選挙で、「新・道の駅」計画の是非が争点となり、私は判断し、現在に至っている。この計画は「凍結」ではなく「中止」とまり「民意は決した」と考えているのか。



「凍結」中の道の駅移転予定地の現状(6年9月)

## Q 今後の学校運営について町の考え方

A 小学校の教育環境の整備に努めていく



たかおかみつこ  
高岡美津子 議員



一年生になつたら友だち100人できるかなあ?

**3年度生まれの子どもから急激に出生数が減少している。現在15歳の高校1年生と5歳児の人口を比べ、10年後の減少率を推計したところ42.1ポイント減少となつたが、町の対策は。**

**教育部長** 10年4月には90人と大幅に減少が見込まれている。子ども医療費無料化など、町独自の少子化対策で移住定住に繋がる取組を進めている。

**小中学校の適正な規模・配置の検討、小学校の存置、再編の基本方針改定について町の考えは。**

**教育部長** 基本方針は単純に児童数のみで議論するのではなく、保護者を始め、地域住民や多くの関係者などから意見を聞きながらよりよい教育環境の整備に努めていく。

**企画総務部長** ハラスメント防止策として毎年、研修の実施、相談などの窓口の設置、適切な対応を行っている。誰もが働きやすい職場環境づくりに努めしていく。

**役場におけるハラスメント対策の内容は。**



いどまき樹 議員



## Q 指導員が問題を起こした時の対応は

A 組織として保育体制の改善に取り組む



「子どもたちが安心して過ごせる育成室を目指して」

**留守家庭児童育成室において、指導員が問題を起こした場合の対応は。**

**生活部長** 保護者や指導員から情報提供や相談を受け、こども課が聞き取るなど事実関係の把握を行う。不適切対応があったと判断した場合、対象の児童や保護者のケアを行い、再発防止に向けた対策や研修の実施、全体研修による改善策の共有など組織として保育体制の改善に取り組みます。

**指導員の異動やスキルアップの取り組みは。**

**生活部長** 近年、指導員の多くは、児童との信頼関係の構築や成長を見守ることを大切にしているため、組織の活性化よりも、指導員のやりがいを重視した配置を行なつていている。

**企画総務部長** ChatGPTの導入に関する検討状況は。

生成AIの検討は必要と認識してある。町では情報管理担当者が、県や事業者が開催する勉強会に参加し、情報収集に努めている。現状として生成AIの導入の具体的な計画はない。

## Q 本町における教育の質の確保は

A 教師一人ひとりの資質向上に取り組む



よこやま たつや  
横山辰哉 議員



**教育部長** 社会的な規範意識・教職員同士のチームワークといった組織的な視点、児童生徒に対する理解力・指導力・授業力といった個々の能力向上を重要と考え、教師一人ひとりの質の向上を目指していく。

また、新任教職員や臨時講師対象には県教育委員会主催・町教育委員会主催の研修に参加させるほか、指導補助・相談を行っている。



家庭で抱え込まずに気軽に相談を。

**教育部長** 各会議・協議会を通してじめ対応、不登校児生徒理解・把握に加え、校内サポートルームを設置し、居場所づくりなどに努めている。卒業後集計は中学校卒業後も現状の把握、また卒業後も関係部署との連携・情報共有に努め、課題解決に取り組む。

## Q 水道水の水質検査は万全か

A 全て目標基準値以下で問題ない



ふくいすみえ  
福井澄栄 議員



**水道水からPFASが検出され問題となっているが、検査結果のデータはあるか。**

**まちづくり部長** 毎年6月と9月に検査している。目標基準値以下で問題ない。検査結果は町ホームページで開示している。

**水道水からPFASが検査結果のデータはあるか。**

**まちづくり部長** 每年6月10日検査を実施したが検査結果は問題がなかつた。検査結果は町ホームページに掲載している。

**教育部長** 米は今年からJA兵庫六甲で検査を実施している。パンは他市町の取組事例、また効果などを調査・検討した上で判断したい。

**企画総務部長** 充電設備を整備する必要があり、市場の動向などを注視しながら導入を検討する。



明石川でPFAS検査中

## Q #7119を導入する考えは

A 県で統一実施できるよう検討している



末松 早苗 議員

#7119導入状況  
(濃色は導入済み地域 総務省消防庁HPより)

私たち住民にとって救急車を要請すべきかどうかの判断は難しい。そのような時に役立つのが#7119である。これは緊急性の高い症状の傷病者にできるだけ早く救急車が到着できるようにすることに加え、住民が適時・適切なタイミングで医療機関を受診できるよう支援するため、消防と医療が連携し救急医療相談と医療機関案内を、短縮ダイヤル（#7119）で行う電話相談である。これを町に導入する考えは。

消防長 本町においても5年前と比較し、救急出

吉尾 豊 議員



## Q 支援が必要な人の主体的な生活は

A 法改正により本人の意思で契約になる

生活部長 ライフスタイルに合わせて障がいがある方と介助者が直接契約を結び、自らマネジメントしていく制度。ハンドルは担い手不足・責任の所在の担保・事業者運営の影響。

生活部長 パーソナルアシスタンス制度はどのような制度との認識で、創設に向けてのハードルは。



体育施設に空調設備を

支援が必要とする人の生活を全てカバーできていないのでは。生活部長 地域で抱える資源に限りがあり、生活全般をカバーするまでには至っていない。

体育施設に空調設備を整備するハードルは。



支援が必要な人への主体的な制度を

地域振興部長 文化体育館は整備されている。スポーツセンターは整備されておらず、必要性は認識するものの財政的な課題がある。

教育部長 必要性については理解しているが、厳しい財政状況のため優先順位を見定めていきたい。

## Q 小中学校体育館へエアコン設置を

A 厳しい財政状況の中、慎重に見極める



岩木 慶 議員

体育館での熱中症対策は、体育館に関する議論では0%。アコムの確保やスポットクリーニングの確保や窓を開け風通しの確保を指導している。生徒や児童の人間力育成に、より質の高い環境を提供するために体育館へのエアコン設置を推進すべきと考えるが。

教育部長 空調設備の緊急性・必要性については十分理解しているが、厳しい財政状況の中優先順位を付ける必要があり、当面は学校施設などへのLED化事業を優先する。

企画総務部長 必要性は十分に認識しているが、厳しい財政状況の中優先順位を付ける必要があり、町長の方針が重要だと考えるが、町長の考えは。

教育部長 どこに予算をつけるかは町長の方針が重要だと考えるが、町長の考えは。

訪問介護事業者の運営しやすいサ高住は、高齢者が住み慣れた町で暮らすために有益だと考えるが。誘導は慎重に検討する。



町内で高齢者が低価格で安心して生活できるサ高住が必要



質の高い教育環境整備のために学校体育館にエアコンを



阪本ひろ子 議員

## Q 地域の居場所づくりへの経済的支援は

A 国や県の財政的支援を模索し検討する

生活部長 こども家庭センターとの事業連携のなかで、国や県の財政的支援を模索し、様々な支援策を講じるよう検討する。

こども食堂と言ふ名の地域の居場所づくりを継続可能とするには、必要な経済的支援を行い進めるべきと考えるが、見解は。



こども食堂のボランティアの皆さん

企業総務部長 講習会による啓発と地域の実情に応じた策定を、防災に関わる各種団体の協力を得ながら着実に進める。

8年度までに要支援者個別の具体的な進め方は。



高校生のシェフ君 勉強もバッチリ 今日はカレーだ

地域振興部長 防災情報配信システムの更新にあたり、自治会活動の電子回覧板としても活用できるよう調査研究を行い、自治会活動の活性化と役員の負担軽減に取り組む。

自治会をやめる人が多く、地域のつながりが希薄化。共助をするための対策は。

地域振興部長 防災情報配信システムの更新にあたり、自治会活動の電子回覧板としても活用できるよう調査研究を行い、自治会活動の活性化と役員の負担軽減に取り組む。

生活部長 0歳から2歳の未就園児を対象とし、障がいの有無に関わらず、年齢に応じた適正な保育が図れるよう、国の動向を把握し、8年度の実施に備えて調査・研究する。

始への取り組み状況は。

生活部長 こども誰でも通園制度開



やました  
山下 修 議員

## Q 新しいタブレットで状況は変わらるのか

A 不具合は改善されると期待している



7年7月にタブレット端末は更新される

**学校配備のタブレットは毎年5千万円以上の費用がかかっている。予算を使うのなら、フル活用すべきと思うが、現時点ではハード面の不具合は解消しているのか。**

**教育部長** サーバー環境の改善を試みたが大きな改善は見られず、タブレット端末に焦点を当てて調査したところ、CPUの使用率が非常に高く、ソフトの一部見直しで一定の改善があった。

**以前は5年後にリース延長のことだったが、今回の一回の債務負担補正によりタブレットを買い替える**

**5年で2億4千万円以上の費用となる。本気で取り組んでもらえるのか、町長の思いは。**

**町長** 今回のタブレット導入及びギガスクールにより、本町教育の質の向上に努めていく。

**教育部長** 県内の共同調達となり、新端末の調達準備を進めている。これを機に、ハード面の不具合が大きく改善されると期待しており、多様な活用に取り組みたい。

と承知した。新しいものになれば状況は変わるのか。

**教育部長** 県内の共同調達となり、新端末の調達準備を進めている。これを機に、ハード面の不具合が大きく改善されると期待しており、多様な活用に取り組みたい。

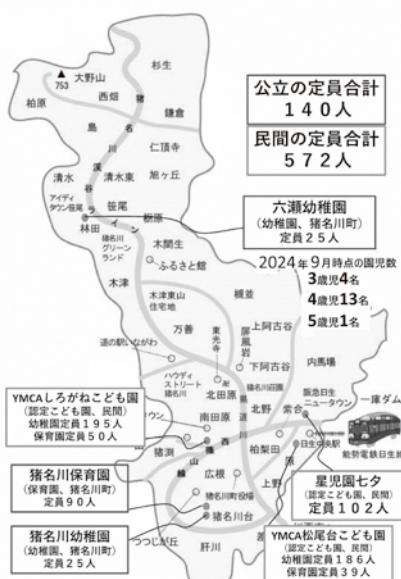
と承知した。新しいものになれば状況は変わるのか。

## Q 公立の認定こども園の創設は

A 住民ニーズを調査分析し、検討する



やました  
山下 隆志 議員



**公立幼稚園・保育園の認定こども園への移行の考え方**

**教育部長** 認定こども園に移行することで、幼稚園での教育と保育園での保育を一體的に行うことができる、また、保護者の就労、退職などに左右されず、子どもが同じ園に通えることがメリットである。アンケートの実施などにより住民ニーズを把握していく、すでに課題整理し、教育長とも連携しながら調査するよう各部門に指示していく。

認識があったか。あったなら今後どのようにすべきと考えているか。

**六瀬幼稚園の5歳児1名・3歳児4名は明らかに少ないが、町長はこの認識があったか。あったなら今後どのようにすべきと考えているか。**

**町長** 子どもの減少状況は把握していて、すでに課題整理し、教育長とも連携しながら調査するよう各部門に指示していく。



## 正副委員長 研修会に参加



7月16日、あすてつぶ  
K O B E (神戸市)で県  
町議会議長会主催の「正  
副委員長研修会」が開催  
され、常任委員会、議会  
運営委員会、特別委員会  
の各正副委員長と正副議  
長が出席した。

株式会社廣瀬行政研究  
所の廣瀬和彦氏から、「正  
副委員長のための議会運  
営」をテーマに、議員定  
数や本会議・委員会での  
質疑方法などについて研  
修を受けた。

## 議会広報 研究会に参加



8月7日、あすてつぶ  
K O B E (神戸市)で県  
町議会議長会主催の「議  
会広報研究会」に、議会  
広報特別委員会委員7人  
と議長が参加した。  
越地真一郎氏による講  
演の後、広報紙「議会だ  
より」第192号(6年  
8月1日発行)のクリニ  
ック指導を受けた。読者  
に伝わることが重要であ  
り、分かりやすい議会広  
報紙に向け指導を受けた。

## 本議会を録画配信でご覧ください！！（画面はスマートフォンのもの）



## 議会だよりを「マチイロ」で配信しています

町議会では、議会だよりをより手軽で簡単に閲覧いただけるよう、スマートフォンやタブレット端末で使える無料アプリ「マチイロ」で議会だよりを配信しています。ぜひご利用ください。

(アプリのダウンロードは無料で行えますが、通信費は利用者の負担となります)  
ダウンロードは右の二次元コードからできます。



iOS



Android

# まちの声

むこう軒りょうどなり



猪名川町防災士の会

会長 井上 幸和



Facebookはコチラ

防災士は地域の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人です。「猪名川町防災士の会」は、町内の防災士を中心とするグループですが、防災士を目指す人、災害発生時に必要な知識・技能を持つ人等、幅広く参加できるボランティア団体です。

自分の安全は自分で守るのが防災の基本です。命を失つたり、大怪我をしてしまうと大事な家族や隣人を助ける活動ができません。自分の身を守るために日頃から身の周りの備えを行い、防災・減災に努める必要があります。

災害発生時には怪我をした被害者、あるいは猪名川町には日頃から支援を必要とする身体障碍・知的障碍・精神障碍等の障害者、支援・介護を必要とする高齢者も多く、なくなる人を一人でも少なくするため、救護・避難・生活支援等「向こう3軒りょうどなり」の助け愛が必要です。

住民の皆が防災に対する意識を高め、日頃から互いに助け合う住んで良かったと言える猪名川町を目指します。



防災士メンバー募集中!



モルック大会優勝!



力を合わせてがんばりました! (星児園七夕)



旅のとちゅう、願いよ届け!

12月定例会 〈本会議の日程〉	
第1日	12月5日(木)
第2日	12月12日(木)
第3日	12月13日(金)
第4日	12月17日(火)
12月9日(月)	総務建設常任委員会 生活文教常任委員会 ○常任委員会の日程
12月6日(金)	○議事の都合などにより、日程など変更することがあります。

みなさんも  
傍聴しませんか

傍聴の手続きは簡単です。当日、本庁舎3階議会事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。  
(議場20人、委員会室10人まで)



## 会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬総合センターで閲覧できます。また、ホームページからも本会議、各常任委員会の会議録をご覧になります。

※いずれも午前10時から。  
※議事の都合などにより、日程など変更することがあります。

## 議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力ををお願いいたします。



## 編集 議会広報特別委員会

山下 修 岩木 慶 末松早苗 中井智子

山下隆志 横山辰哉 吉尾 豊

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畠 11-1  
TEL 072-766-8710 FAX 072-766-8882

この広報紙は12,000部作成し、一部あたりの単価は33.22円です。

猪名川町議会

Q検索

猪名川町議会のホームページもご覧ください。